

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

黒竜江省蘿北県は「中国の黒鉛シティー」と命名された

8月24日、中国黒竜江省鶴崗市蘿（ラ）北県は、中国鉱業連合会が組織した専門家グループによる審査を経て、「中国の黒鉛シティー」の称号を授与された。

中国鉱業連合会会長・程利偉氏によると、同県の黒鉛鉱物の埋蔵量は全国の47%を占め、負極材料に向けた黒鉛の供給量は全国の80%以上を占めている。



鶴崗市蘿北県は黒竜江省北東部に位置し、ロシアユダヤ自治州に隣接する。

2024年、蘿北県の確認された黒鉛鉱石資源量は22億8,900万トン、黒鉛鉱物資源量は2億1,700万トン、平均品位は9.48%であった。物理的方法で炭素含有量98%以上の精粉を直接産出することができ、国内では珍しいといえるほどの良質な天然黒鉛産地である。

現在、全県には14箇所の黒鉛探鉱権、6箇所の採掘権があり、その中でも雲山黒鉛鉱区は世界最大の単結晶黒鉛鉱区である。

蘿北県は国内最大の黒鉛採掘能力と選鉱能力を持ち、精粉生産量が最多で、市場シェアが最も高い黒鉛生産基地を形成している。黒鉛鉱石の年間生産量は600万トン以上、選鉱能力は133万トン、球状黒鉛の生産能力は35万トンとなっている。

情報源：石墨盟